

## 第13回堺市議会 議会報告会の振り返り

### ●参加者の募集について

- ・参加者受付のIT化、アンケートのIT化ができればよいと感じた。
- ・当初、申し込み状況が悪かったため、もっと注目を浴びるような方策を考えるべきである。

### ●参加者について

- ・主に堺市内在住・在学の高校生、大学生とし、高校生・大学生の以外の方の申込も可としたが、主な参加対象の年齢層を限定して実施する場合は、申込時に年齢層を確認し、主な対象者とそれ以外の方とのテーブルを分けた方が、活発な議論ができるのではないかと感じた。
- ・高校生の生の声を聞いたことは良かったので、高校生・大学生を対象とした議会報告会を、テーマを変えて実施するのもよいのではないか。
- ・対象を女性に限定して実施することも、意見が言いやすくて良いのではないか。

### ●第2部意見交換会の出席議員について

- ・同じテーブルには、会派、議員経験年数、性別等、可能な限り分かれた組み合わせで出席する方が良いと感じた。
- ・傍聴していた議員もテーブルに入って、一緒に話をしても良いのではないか。

### ●第2部意見交換会の進行について

- ・ファシリテーター役の議員は、一人の参加者の発言時間が長すぎることがないように進行する必要がある。

### ●第2部意見交換会での資料について

- ・事前に通知があった「議員と意見交換・議論したいこと」に関して、資料等を準備していたので、次回ではテーマに沿った資料等を活用できればよいと感じた。

### ●第2部意見交換会の時間設定について

- ・意見交換会の時間をもっと長く設定して、参加者が2ヶ所のテーブルで意見交換ができるようにしてもよいのではないか。

### ●写真撮影について

- ・議場でもっと写真を撮る時間を確保し、SNSに投稿してもらって若者が関心を持ってもらえるようにし、次回の報告会につなげてもらうようにしてはどうか。

### ●その他

- ・子どもたちの職場体験として市議会議員を体験することで市議会に関心を持ってもらい、次回報告会につながるようにしてはどうか。